

役員会協議事項

1 公開講演会・総会の確認

講演会テーマ 「私が選ぶ 富山の生きもの」

各分野の研究者が選んだ富山らしい生きものを紹介する。

日 時: 令和5年5月21日(日) 講演会: 13:00~16:00 総会: 16:00~

※講演会の分野と演者は、「植物2分野(大原と佐藤)・昆虫(岩田)・魚類(不破)・両生爬虫類(澤田)・鳥類(高橋)・哺乳類(白石/清水)」。各分野10分(質疑2, 3分)

(詳細は中田園長に一任。)

2 令和5年度行事予定

○総合調査 小矢部市 子撫川(小矢部川水系)

合同調査日 令和5年6月25日(日) 9月24日(日)

集合場所 道の駅 メルヘン小矢部 小矢部市桜町1535 9:00 集合

○有峰観察会(富山県有峰森林文化村と共催) 4月に詳細を決定

日 時(予定) 令和5年8月20日(日) 日帰り

講 師 (昨年: 佐藤・福田・草間)

○研究発表会

場 所 富山市科学博物館

日 時 令和5年11月26日(日) 午後

3 会計について

「富山の生物」No62の印刷製本費はページ数の増加と物価の高騰により、例年より高くなった。来年度(R5)の「富山の生物」No63の原稿の募集について、工夫する必要がある。以下のような意見(▲)が出た。→来年度の協議と総会時の経過説明とお願い(◎)は決まった。

▲安い印刷製本できるところを探す。PDFにしたものを印刷製本する方法は安価。

▲現在は、出稿後に校正ができる製版をお願いしている。これは著者にとって便利。

▲原稿をコンパクトにしてもらう。データの表等はHPに掲載してはどうか。

▲冊子のページ数を予算内で収まるように、制限する。→投稿規定の見直しが必要

◎来年度(R5)中に、掲載制限があることを投稿規定に入れるかどうかも含めて協議する

◎総会で、会計状況を説明し、「論文掲載を制限することがある」ことの了解を得る。

4 100周年について

小河川の総合調査記録を90周年記念で編集した普及版形式(PDFで公開)に従って、その後の10年間に行った調査記録を追加して、編集し作成する。それを本会ホームページ上にPDFで公開する。90周年記念で編集した概要版の冊子(日本海学推進機構からの助成金を利用して印刷)は作らない。

・講演会(県内数カ所で、あるいは巡回展など)のイベントを企画する。

・100周年記念の行事は、2025年度中で実施する(予定)。

令和5年度

富山県生物学会役員名簿（案）

顧問 田中 晋 本多省三 布村 昇 増田恭次郎 南部久男
会長 佐藤 卓
副会長 稲村 修 太田道人 中田政司 福田 保 松村 勉
理事 岩田朋文 大原隆明 川添憲三 草間 啓 坂井奈緒子 白石俊明 高山茂樹
氷見栄成 不破光大 山崎裕治 和田直也 吉田めぐみ 高橋輝男
監事 石須秀和 村井仁志
幹事

庶務幹事：幹事長 稲村 修

幹事：不破光大 草間 啓

企画幹事：幹事長 松村 勉

幹事：氷見栄成 高橋輝男

編集幹事：幹事長 岩田朋文

幹事：坂井奈緒子 太田道人